

寒川地域



ごあいさつ	68
1 まちづくりの将来像	69
2 地域のすがたと財産	70
3 地域の現況と課題	72
4 地域のまちづくりの整備目標	74
5 地域整備方針	76

※本文中の「*」印表記の用語は、
全体構想編に解説があります。

ごあいさつ



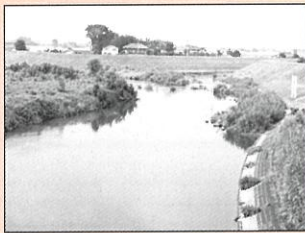
寒川周辺の集落地



古代米を育てている水田



胸形神社と大工ノキ



巴波川



毘沙門山古墳



素案がまとまって記念撮影

この度の小山市都市計画マスタープラン地域別まちづくり検討会は、自分の生活している身近な地域の特性を再確認するとともに、メンバー各人の思いを忌憚なく出し合い、一つの目標に向かうことができたことから、大変意義のあるものとなりました。

私達の住む寒川地域は、小山市の南西部に位置し、巴波と永野の二つの川が流れる自然豊かな田園地帯です。車社会の普及や地域内道路の整備等により私達の生活スタイルも変貌し、物質面において豊かになったことは、誰もが認めるところです。しかし、少子高齢化への対応や集落部の活性化など、解決すべき課題も残されています。

これからは、胸形神社の花桶かつぎ等、私達の地域の歴史を物語る建築物や文化を守り、育て、次代に伝えていくとともに、直面する問題に正面から取り組み、健康で快適な生活を送れる社会の実現をめざすことが、私達の当然の責務と認識しています。

限りある時を生きる私達ですが、この検討会を契機に、まちづくりのユートピアを引き続き求めて行きたいと思えます。

寒川地域まちづくり検討会 座長 石橋 英俊

副座長 初澤みゆき

岩井 正夫 大久保恵子 塚田 由美

日高 久 山中 延子

*敬称略：五十音順

【地域別構想検討の経緯】

- ・第1回 全体会議 [平成15年 2月 2日：中央市民会館]
- ・第2回 地域別会議 [平成15年 3月 9日：生井公民館]
- ・第3回 地域別会議 [平成15年 6月15日：生井公民館]
- ・第4回 地域別会議 [平成15年 9月 6日：寒川公民館]
- ・第5回 代表者会議 [平成15年12月 6日：小山市役所会議室]
- ・第6回 地域別会議 [平成15年12月13日：寒川公民館]
- ・第7回 地域別会議 [平成16年 4月17日：寒川公民館]
- ・第8回 全体会議 [平成16年 7月 4日：県南体育館]

1 まちづくりの将来像

地域別検討会の大切な成果のひとつとして、みんなで考え、つくったまちづくりのテーマとキャッチフレーズです。

■ キャッチフレーズ

巴波川の恵みに古代米実り
鎌倉ロマン広がる 寒川尼のふるさと
健やかに優しく 未来へときめく 寒川地域

● 巴波川の恵みに古代米が実る

： 巴波川の流りに育まれてきた地域性と、「古代米」に代表される恵み豊かな地域の農業環境をあらわしています。

● 鎌倉ロマン／寒川尼のふるさと

： 鎌倉時代から連綿と続いてきた誇れる歴史と、小山市の男女共同参画を象徴する寒川尼をあらわしています。

● 健やか・優しい／未来へきらめく

： 次代を担う子供達が地域にたくさん住み、他人を思いやる優しい心を持って健全にすくすくと育つような、地域が明るく輝く将来の姿をあらわしています。

■ まちづくりのテーマ

歴史・鎌倉ロマンが広がる 寒川尼のふるさと
胸形神社や毘沙門山古墳など 誇れる歴史
大樹に見守られ 地域のきずなをつなぐ「祭り」も盛ん

巴波川の恵みに育まれた 水と緑と豊かな大地
メダカやマルタが泳ぎ 美味しい米や麦 古代米が実る

安心・快適な生活の場づくり
子供からお年寄りまで みんなが元気にふれあい 学ぶ
素朴な優しさを育み まちのワクワクを育てる
未来ときめく 寒川地域のまちづくり



巴波川



中里周辺の農地



寒川周辺の集落地



小山市西部酪農団地周辺



寒川周辺の集落地



寒川周辺の田園風景

2 地域のすがたと財産

■ 地域の主な財産など

※各写真の番号は右図の番号に対応しています

□ 地域の公共施設など
(※印はおやま百景)

【行政機関】

・寒川公民館

【学校教育施設】

・寒川小学校

【歴史的資産など】

・胸形神社（花桶かつぎ）※
・中里神社※
・毘沙門山古墳※
・鏡神社
・観音寺※
・龍樹寺

【その他】

・小山中里郵便局
・JA寒川支店



1.寒川公民館

地域コミュニティ活動の中心拠点施設。



2.寒川小学校

明治6年創立／生徒数116人（H14.5.1現在）



3.古代米の水田

大字中里にある、古代米を栽培している水田。



4.巴波川

栃木市方面とのつながりを示し地域の個性を創出。



5.毘沙門山古墳※

田園風景の中に浮かぶ5～6世紀築造(推定)の古墳。



6.中里神社※

建物全体が精緻な彫刻で覆い尽くされている。



7.胸形神社※

巴波川を背に鎮座する延喜式内社。大工ノキと碑を有する。



8.胸形神社花桶かつぎ※

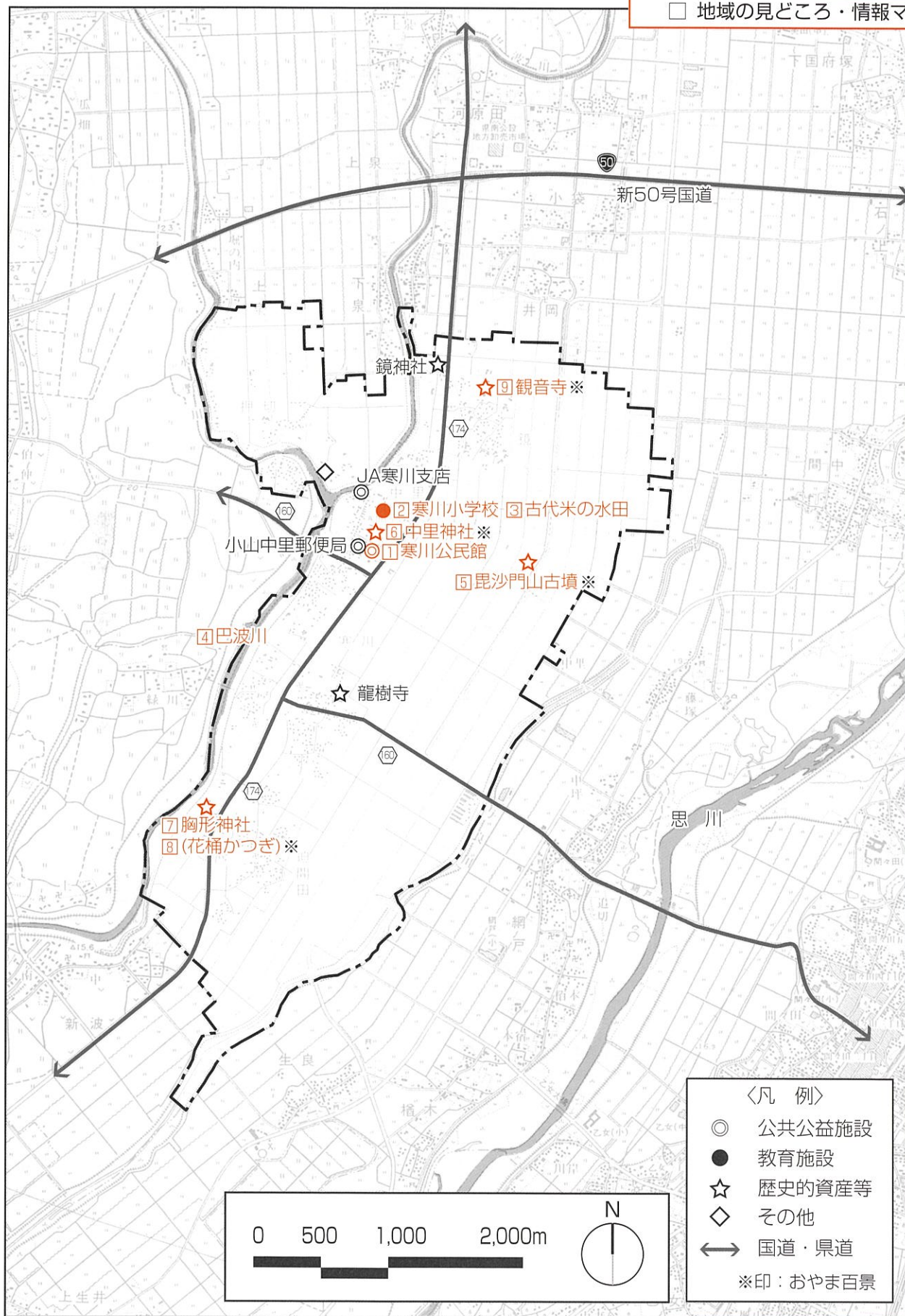
7歳の女の子が花桶を担ぎ神輿や山車を先導する。



9.観音寺※

鐘楼は「平和の鐘」作者の香取正彦による作。

□ 地域の見どころ・情報マップ



3 地域の現況と課題

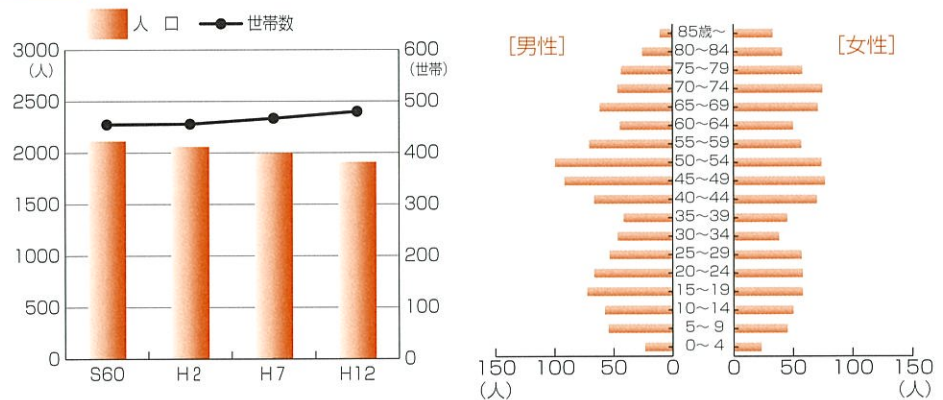
1) 地域の概況

本市の南西部に位置し、北側は中地域、南側は生井地域と接しています。地域西端を南北に流れる巴波川を背景に、点在する集落地と一体となって豊かな田園風景が広がり、その中で約2,000人が居住しています。

地域の人口は減少、世帯は増加傾向にあり、核家族化に伴い世帯当り人口は減少しつつあります。5歳階級別にみると、男女とも40歳代以上の割合が高く、30歳代の割合が小さくなっています。

地域内には、花桶かつぎで有名な胸形神社をはじめ、毘沙門山古墳や中里神社などの歴史的資産があります。

□ 人口の推移・5歳階級別人口



□ ワークショップ結果 (情報地図)

【情報地図の作成】 → p10



2) 現況と課題

■ 土地利用

- ・ 地域内には農地と田園集落地が広がっており、西側には巴波川・永野川が流れています。

■ 道路・交通

- ・ 周辺地域やJR間々田駅等へ連絡する骨格道路、また地域内の生活道路の整備が望まれています。
- ・ 地域内を通る公共交通機関（バス路線）がなく、移動利便性の向上が課題となっています。

■ 公園・緑地

- ・ 身近な公園等が少なく、神社境内の有効活用などによる子供の遊び場・憩いの場の確保が望まれています。
- ・ 巴波川の河川樹林、また社寺林や古墳の樹林地などの緑を大切に保全・活用していくことが望まれています。

■ 自然・景観

- ・ 巴波川の河川景観を保全・活用していくことが大切です。
- ・ 自然環境と調和した美しい田園景観の保全・形成に努めていくことが大切です。

■ 公共公益施設・供給処理施設・その他

- ・ 胸形神社などの社寺や毘沙門山古墳といった歴史的資産が残っており、その保全・活用が望まれています。
- ・ 地域コミュニティ*の核となる寒川公民館の機能充実が望まれています。
- ・ 各集落の人口が減少傾向にあり、減少の割合も大きいため、現在の田園環境を守りつつ、新たな居住を可能とする方策が必要です。

4 地域のまちづくりの整備目標



● 自然資源や農業環境と調和した良好な集落環境の形成

農地の保全、農業生産環境の向上に努め、一定の立地基準緩和に沿って、新たな活力や地域コミュニティ*の創出を図るとともに、既存集落を中心とする緑住集落地としての生活環境の向上・改善を促進することで、緑豊かで快適な定住型集落環境・田園景観の形成を図ります。



● 地域生活の利便性を高める移動交通環境の向上

日常生活の軸となる道路網の整備とともに、コミュニティバス*など地域の利便性向上に資する公共交通網の形成によって、市内主要施設や鉄道駅、地域間における移動交通環境の向上を図ります。



● 美しい自然景観や誇れる歴史的資産の保全・活用

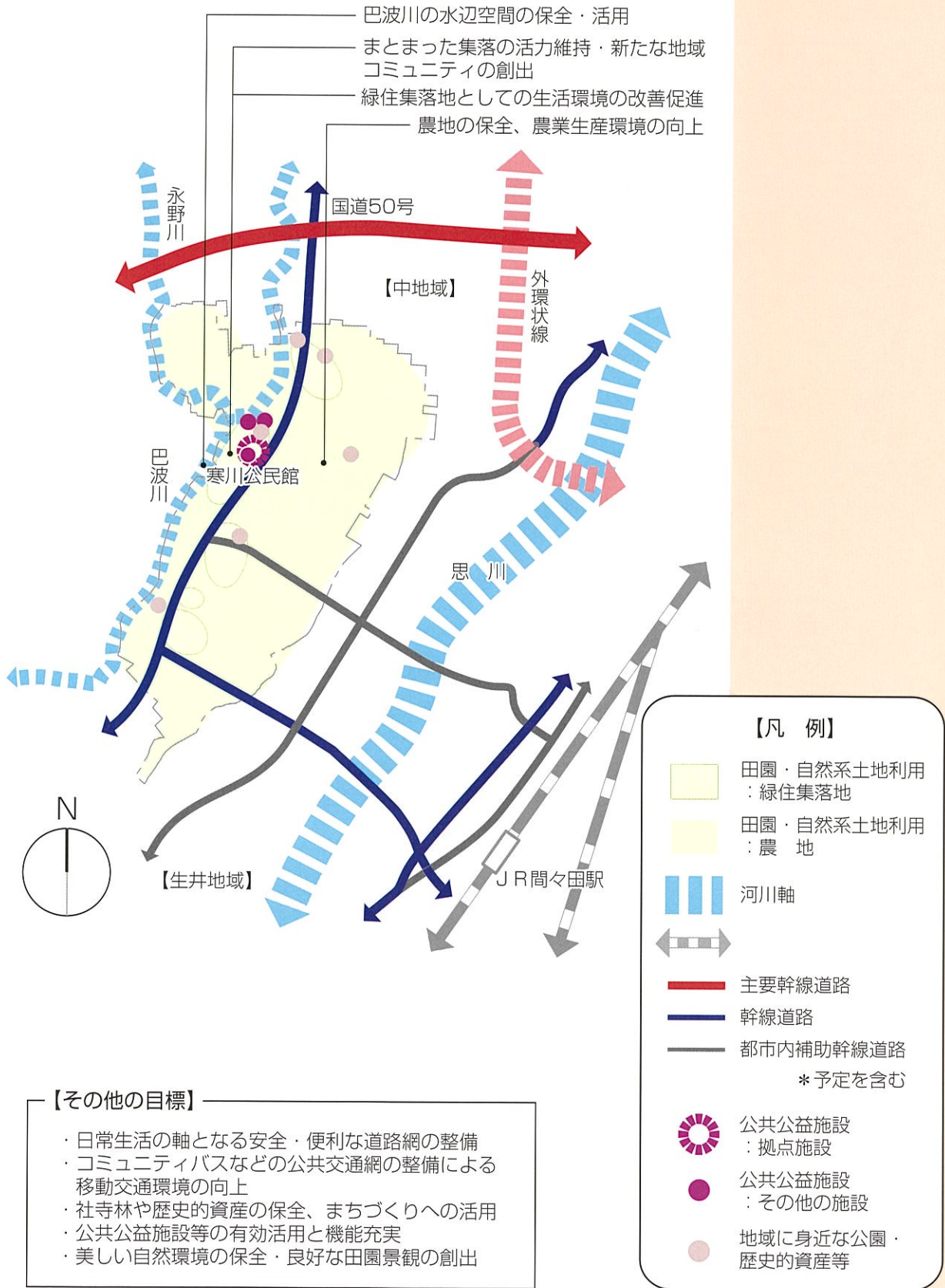
巴波川の水辺空間、屋敷林や毘沙門山古墳の緑地、また胸形神社などの誇れる歴史的資産を保全するとともに、市全体の資源ネットワーク*の一端を担うための活用を図ります。



● 地域生活・コミュニティ活動を支える拠点の充実

地域での生活を支え、地域コミュニティ*活動・世代間交流の拠点となる公共施設（行政サービス施設／学校・教育文化施設等）等について、地域のまちづくりに有効に活用しながらその機能充実を図ります。

□ 寒川地域まちづくり目標図



5 地域整備方針

■ 土地利用

□対応する主要整備方針イメージ

05・P173◀

19・P176◀

22・P177◀

23・P177◀

20・P176◀

■ 道路・交通

07・P173◀

09・P174◀

10・P174◀

12・P174◀

● 豊かな田園生活環境の充実と優良農地の保全

既存集落は、その形態を活かしながら、また一定の立地基準に基づく区域指定をふまえながら、生活環境の向上・改善を促進するとともに、恵み豊かな農地の保全や自然環境と調和した美しい田園景観の形成を図ります。

- 優良農地と集落部の屋敷林・社寺林等の保全・育成
- 既存集落地における便利で美しい生活環境の向上・改善 等

● 自然環境に配慮した土地利用

巴波川の水辺空間や古墳の緑地など、豊かな自然環境の維持・保全を図ります。

- 巴波川の自然環境の保全・活用
- 毘沙門山古墳の緑地等、貴重な自然の保全・育成 等

● 地域の骨格を形成する道路網の整備・充実

周辺地域との関係を念頭に置きながら、地域内の円滑な交通処理、交通サービスの向上を図るため、地域の骨格となる道路について、それぞれの機能や役割を分担する段階的・計画的な道路網の整備を進めます。また豊かな自然や歴史を身近に感じながら、自転車で移動できるネットワーク* の形成を図ります。

- 幹線道路・補助幹線道路の整備推進と生活に身近な道路の整備検討
- 集落間や巴波川を連絡するサイクリングロードなど、自転車利用環境の整備検討 等

● 公共交通網の整備等による便利な交通ネットワーク* の形成

誰もが快適かつ便利に移動できるよう、コミュニティバス* などの公共交通機関の整備拡充に努めます。

- 小山駅周辺や主要な公共施設、周辺地域などを連絡するコミュニティバス*・乗合タクシー等の整備 等

■ 公園・緑地

● 自然環境と歴史文化の拠点・ネットワーク* の形成

巴波川の水辺空間などの自然環境や誇れる歴史的資産を保全するとともに、小山の個性をあらゆる拠点として整備・活用を図っていきます。また、これらの財産を連絡するネットワーク* 形成を図ります。

▶ 17・P176

▶ 20・P176

- 巴波川の水辺空間の保全・育成
- 胸形神社や毘沙門山古墳など、拠点となる歴史的資産の活用
- 身近な歴史的資産の保全とまちづくりへの活用
- 周辺地域等とあわせて、巴波川の自然や歴史文化の拠点等を連絡するネットワーク* の形成 等

● 自然環境の保全によるふれあい空間の創出

必要に応じて、地域住民との協調による宅地内緑化の誘導を図るとともに、集落周辺の神社や社寺林を子供の遊び場として活用するなど、自然と身近にふれあえる空間の創出を図ります。

▶ 19・P176

- 社寺林等の緑地空間の保全・育成
- 神社付帯遊園の活用
- 一定規模の集落等における、地区計画制度* 等を活用した生垣・宅地内緑化の誘導検討 等

■ 都市景観

● 豊かな田園と調和した美しい集落景観の創出

既存集落においては、周辺の農地や自然景観と調和した美しい景観を保全・育成していきます。

▶ 19・P176

- 美しい田園景観の創出とその保全・育成
- 集落地内の社寺林等、自然景観の保全・育成
- 優れた家並みや屋敷林の保全等による、美しい集落景観の形成 等

● 巴波川や緑地と一体となったうるおいある自然景観の創出

地域に身近な巴波川の清流やまとまった緑地等、水と緑のうるおいある自然景観の保全・育成に努めます。また河川や橋を活かした、まちの出入口部分の景観形成を図ります。

▶ 20・P176

- 巴波川の清流と河川景観の保全・活用
- 毘沙門山古墳の緑地や胸形神社等の社寺林など、まとまった緑の自然景観の保全・育成 等

■ 都市防災

● 雨水処理機能の向上や安全な防災施設の確保等

雨水排水等に関する整備推進により、雨水処理機能の向上を図ります。
また安全な避難施設の整備と防災体制の改善・整備を図ります。

【個別方針は全体構想編参照】

■ 河川・供給処理

● 河川等の治水・保全や

清潔で安全な生活を支える供給処理施設の整備・充実

20・P176 ◀

巴波川は、河川整備や総合的な治水対策を行うとともに、貴重な自然として市民が水に親しめるような空間を創出していきます。また、農業集落排水等の整備推進とごみの減量化・リサイクル化など、環境汚染防止と自然環境の保全に努めます。

【個別方針は全体構想編参照】

■ 公共公益施設

● 地域コミュニティ* の拠点となる公共公益施設等の適正配置、

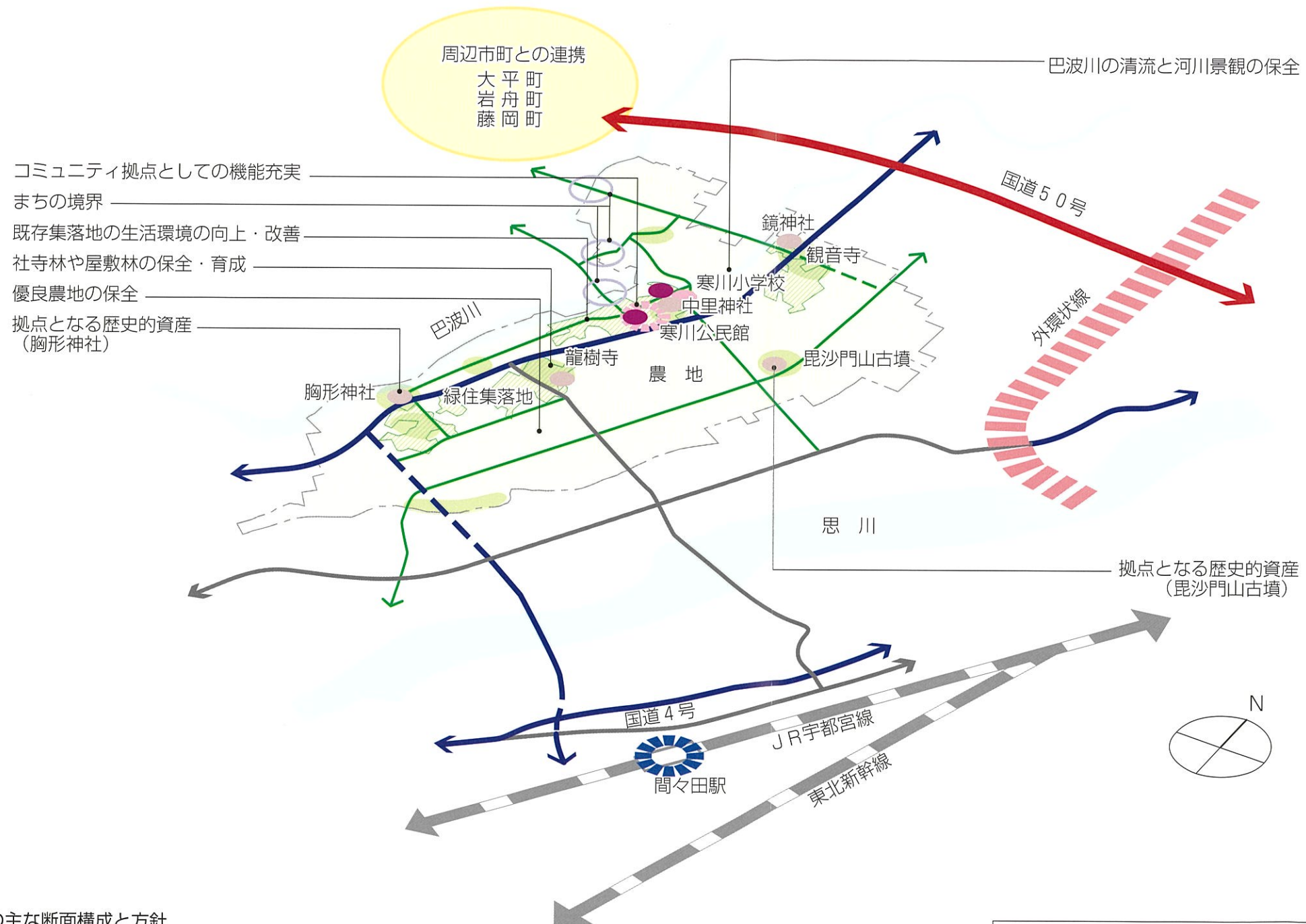
機能充実及び維持管理等

市民生活を支える行政サービスの提供に加え、地域に身近でコミュニティ* 活動の拠点となる公共公益施設について、小山市全体のバランスを考慮しながら、また既存施設を有効に活用しながら適正配置を図るとともに、その機能充実と地域と協調した適切な維持管理に努めます。

- 寒川公民館のコミュニティ拠点としての機能充実
- 学校教育・地域活動関連施設等の整備・機能充実
- 公共施設等の総合的利便性を向上するネットワーク機能強化
- 公共施設等のバリアフリー化推進

等

□ 寒川地域まちづくり整備方針図



- コミュニティ拠点としての機能充実
- まちの境界
- 既存集落地の生活環境の向上・改善
- 社寺林や屋敷林の保全・育成
- 優良農地の保全
- 拠点となる歴史的資産(胸形神社)

□ その他の方針

- ・優良農地と社寺林・屋敷林等の保全・育成
- ・美しい集落・田園景観の創出
- ・生活に身近な道路の整備検討
- ・便利なコミュニティバス等の整備
- ・自転車利用環境の整備検討
- ・自然資源や歴史的資産を連絡するネットワークの形成
- ・神社付帯遊園の活用
- ・身近な歴史的資産の保全とまちづくりへの活用
- ・身近にふれあえる貴重な自然の保全・育成
- ・市民と協調した集落地の緑化誘導の検討
- ・学校教育、地域活動関連施設等の整備・機能充実
- ・公共施設等のバリアフリー化とネットワーク機能強化

□ 地域断面構成と方針

- 緑住集落地
- 農地
- 河川・池沼
- 鉄道交通
- 主要幹線道路
- 幹線道路
- 都市内補助幹線道路
*破線は新規計画
- 地区内補助幹線道路
- 交通拠点
- 緑地(平地林等)
- 公民館・出張所等
- 学校教育施設
- その他の公共公益施設
- 地域に身近な
広場・歴史的資産等

□ 地域断面構成と方針

